



調印後握手を交わす（左から）真屋町長、濱中理事長、工藤豊浦町長

胆振 地方石油販売業協同組合（濱中理事長、35社）と洞爺湖町、豊浦町が、

4月9日室蘭市防災センターで、災害協定調印式を行い、濱中理事長、真屋洞爺湖町長、工藤豊浦町長が協定書にそれぞれ署名しました。

同組合は、2008年（平成20年）に室蘭、登別、伊達3市と災害協定を締結しており、更に安全、安心の確保に役立てようと地域を広げました。

協定書では、非常時に、傘下のガソリンスタンドが燃料供給について協力し、救助復旧や避難所の暖房などについて支援する内容となっています。

胆振石油協と洞爺湖町、豊浦町 災害協定で燃料供給を

国道230号の整備を促進 4町村で期成会結成

4月17日、洞爺湖町役場で、国道230号道路整備促進期成会の設立総会が、関係する洞爺湖町、喜茂別町、留寿都村、豊浦町の首長が参加して開かれました。

昨年、今年と中山峠付近での大規模な土砂崩れで通行止めが続く、観光・経済面など地域振興に大きなダメージを受けたため、早急な道路整備の必要性から関係町村で同期成会を発足させました。

会長には喜茂別町長、副会長に洞爺湖町長を選出。今後



国道230号の整備促進を確認した4町村の首長ら

近隣市町と関係団体を含めた期成会の拡大や国道230号の早期整備の促進要望の他、国道沿線地域における観光、流通及び防災など広域的な取組みの促進を決定しました。

役場ロビーで墨絵60点展示 墨彩画講習会も開催

「日・韓・中国国際芸術画展」町民受賞作品展（NPO法人国際芸術文化協会主催）が、4月22日から5月7日まで役場ロビーで行われ、町内受賞者と韓国からの作品約60点が展示されました。

これは、昨年開かれた日・韓・中国国際芸術画展in洞爺湖2012で受賞した町民の皆さんの作品を集めたものです。

23日には、四季の絵・簡単絵付け講習会を開催し16人が参加。北海道墨会洞爺湖町支部長の小杉徳芳さんをはじめ、札幌、室蘭の同支部の方を講師に、色紙大型版を用い



なごやか雰囲気で行われた絵付け教室

て「小鳥と花のある四季」をテーマとした水彩パステル画を学びました。



散策路整備に汗を流す建設協会の皆さんら

散策路整備に汗を流す建設協会の皆さんら

観光シーズンを迎えての整備に加えて、今年7月の後半に世界ジオパークの再認定審査が予定されていることから、今回は、同協会だけでなく関係機関にも呼びかけて行われました。散策路の木杭約220本が交換されたほか、老朽化したロープの張り替え、説明板の移設など「少しでも気持ち良く歩けるように」と作業に汗を流しました。

金比羅、西山火口散策路整備 ボランティア活動に汗流す

毎年洞爺湖町建設協会が行っている金比羅、西山火口散策路の整備活動が、今年も4月25日、同協会会員、有珠山ボ

ランティアの会、町職員など約50人が参加して行われました。

観光シーズンを迎えての整備に加えて、今年7月の後半に世界ジオパークの再認定審査が予定されていることから、今回は、同協会だけでなく関係機関にも呼びかけて行われました。散策路の木杭約220本が交換されたほか、老朽化したロープの張り替え、説明板の移設など「少しでも気持ち良く歩けるように」と作業に汗を流しました。

金比羅、西山火口散策路整備 ボランティア活動に汗流す